

# 2019年3月期 第3四半期 決算説明資料

2019年 1月 31日

アイティメディア株式会社  
証券コード:2148 東証マザーズ

## 当社の概要

# アイティメディア株式会社



ITmedia Inc.

1999年設立 2007年マザーズ上場

テクノロジー専門のオンライン専門メディア

対読者 最高の情報源／製品選択の場

対顧客 最高のマーケティングパートナー

## メディアの革新を通じて 情報革命を実現し、社会に貢献する

ソフトバンクグループ企業  
情報革命の理念を共有

テクノロジーの進化とともに  
メディアのあり方を革新

テクノロジーによる  
明るい未来を実現

SoftBank



メディアの革新を通じて  
情報革命を実現し、社会に貢献する

ネットならではの新しいメディアの仕組み、  
マーケティングソリューションを開発・提供

社会の発展に資する、専門性・信頼性の高い  
一次コンテンツを自ら生産するメディア

## 当社が依拠する3つの市場とその将来性

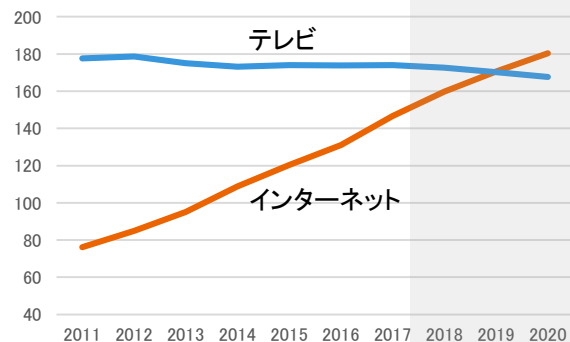
### インターネット × テクノロジー × デジタルマーケティング

- インターネットが爆発的に普及
- スマートデバイス、ソーシャルメディアの普及によってさらに加速
- テクノロジーの加速度的発展が継続
- クラウド、AI、IoTなど、社会・産業がテクノロジーにより革新される時代
- テクノロジーとデータを活用するデジタルマーケティングが普及。裾野拡大
- メディアもその一部として機能。保有するデータの質・量が大きな違いに

## 当社が依拠する3つの市場とその将来性

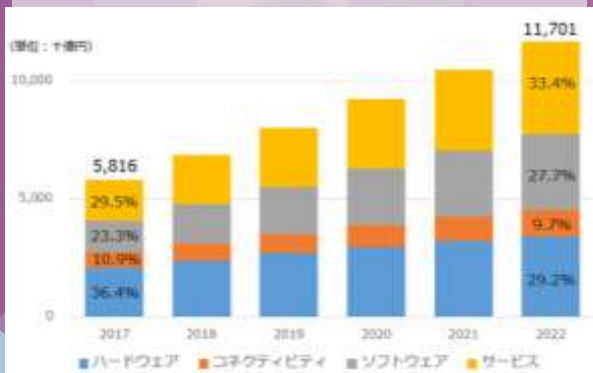
### インターネット × テクノロジー × デジタルマーケティング

テレビ、インターネットそれぞれの  
一日の利用時間推移と予測(分)



出典: Zenith: Media Consumption Forecasts 2018

国内IoT市場 支出額予測



出典: IDC Japan, 2018/9

インターネット広告  
国内市場規模推移と予測



出典: 矢野経済研究所, 2018/8

## 当社のポジションと差別化要素

### インターネット × テクノロジー × デジタルマーケ

ネット黎明期よりオンライン専業

検索エンジンからも  
評価の高いコンテンツブランド

テクノロジー専門メディアとして

国内最大級

30メディア

月間2億5,000万PV

3,500万UB

自ら一次コンテンツを生成

100人規模の専門編集部隊

+ 1,000人超の外部パートナー

テクノロジーに特化し、  
先端情報をいち早く伝える

製品選択のための情報源として  
群を抜く影響力

国内最大級の登録会員数

100万人\*

\* 当社メディアの総会員数

デジタルならではのソリューション  
リードジェンでNo. 1

マーケティングプロセスに欠かせない「燃料」

保有するデータの質・量で差別化

米国TechTarget Inc.のノウハウ輸入

100人規模の直販営業部隊

+ 1,000社超の顧客基盤

## 良好な市場で、独自の立ち位置を確立

先端情報メディアとして

アドテク活用

×

メディア規模の拡大

- 高い情報ニーズに応える
- 最新トレンドをいち早くコンテンツ化、多くの読者に伝える
- メディア規模を拡大し、広告収益を増大

専門情報メディアとして

デジタルマーケ

×

エンゲージメント

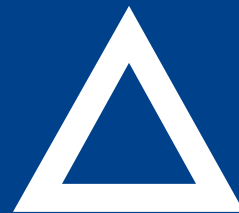
- デジタルマーケの進化を捉える
- 情報の専門性を磨き、高品質コンテンツによって、ITリテラシーの高いユーザーが集う場を形成  
→高品質なリード生成が可能に



# 最大の課題はリードジェンの再成長



ねとらぼを始めとする  
新領域が**高い成長**



成長の柱と位置付けた  
リードジェンが**足踏み**

## 当期の業績

---

## ✓ 売上収益 5.6% 増

- ・単体 非IT系メディア ねとらぼ、ビジネス領域、産業テクノロジー領域が拡大継続  
IT系メディア Q3で外資中心に大手顧客が低調
- ・子会社 発注ナビ Q3売上高が過去最高

## ✓ 営業利益 3.4% 減

- ・単体 減益 人件費を中心にコストが増加
- ・子会社 増益 採算性が改善。発注ナビが黒字化

## ✓ 業績予想は変更なし

# 連結損益計算書(累計期間)

	'17Q3累計		'18Q3累計		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
(百万円)					
売上収益	3,298	100.0%	3,481	100.0%	+5.6%
総コスト	2,795	84.7%	2,996	86.0%	+7.2%
(うち人件費)	1,506	45.7%	1,651	47.4%	+9.7%
EBITDA	597	18.1%	576	16.6%	▲3.5%
営業利益	503	15.3%	485	14.0%	▲3.4%
税引前四半期利益	504	15.3%	446	12.8%	▲11.4%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	337	10.2%	283	8.1%	▲15.8%
親会社の所有者に帰属する 包括利益	335	10.2%	465	13.4%	+38.9%

**1** 持分法による投資損失 ▲39

アイティクラウド(株)

2018年4月設立(当社持ち分40%)

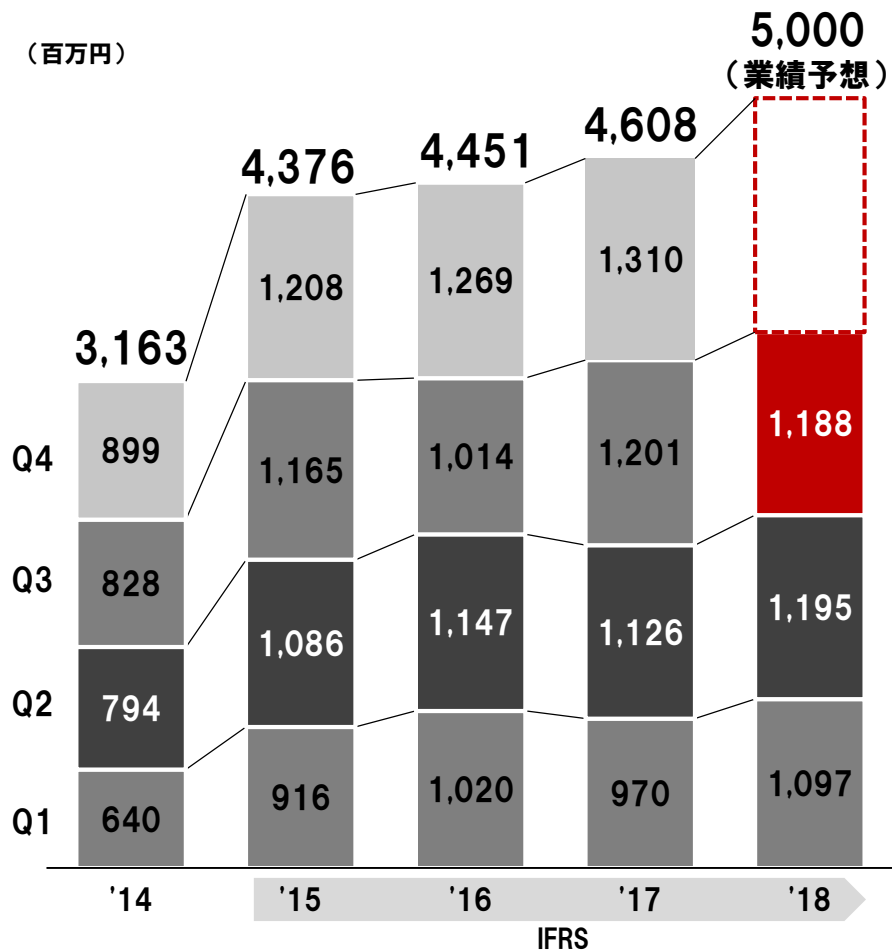
**2** 株式評価益 +182

ログリー(株)

2018年6月新規上場(東証マザーズ)

# 売上収益

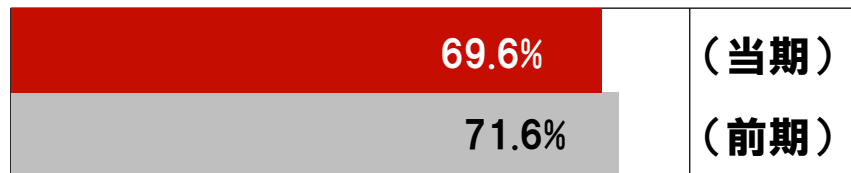
(百万円)



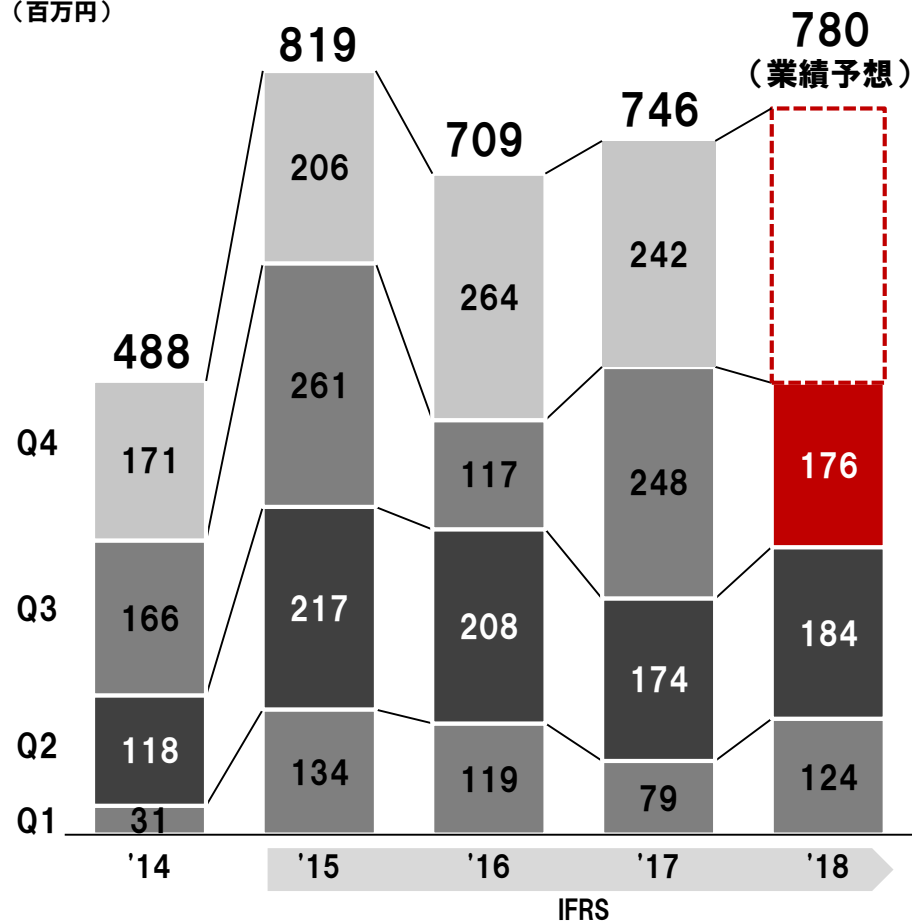
**3,481** 百万円 (過去最高)

前年同期比 **+183** 百万円 (+5.6%)

業績予想に対する進捗率



(百万円)

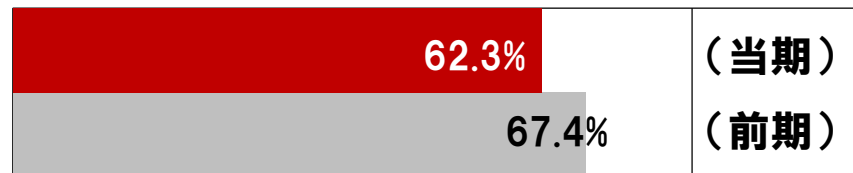


## 485 百万円

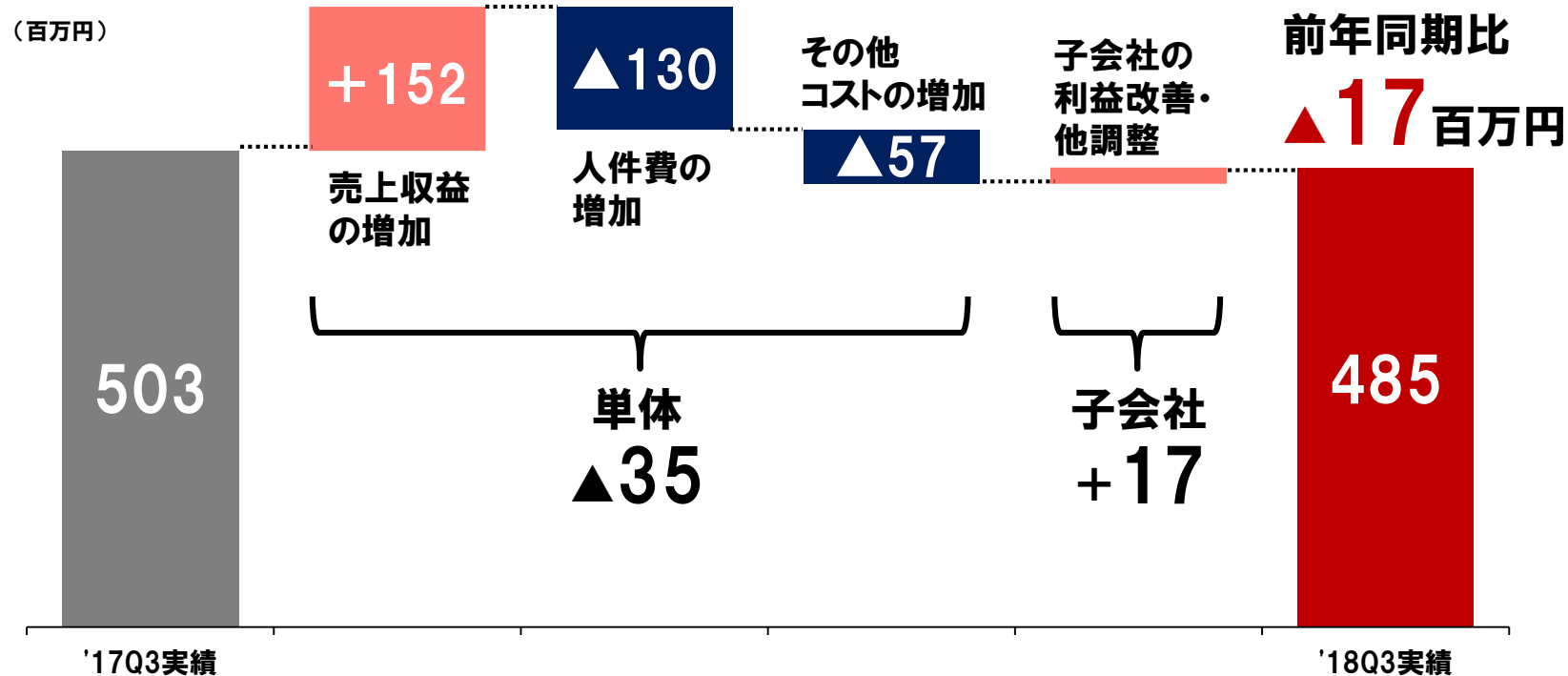
人件費を中心にコスト増で減益

前年同期比 ▲17 百万円 (▲3.4%)

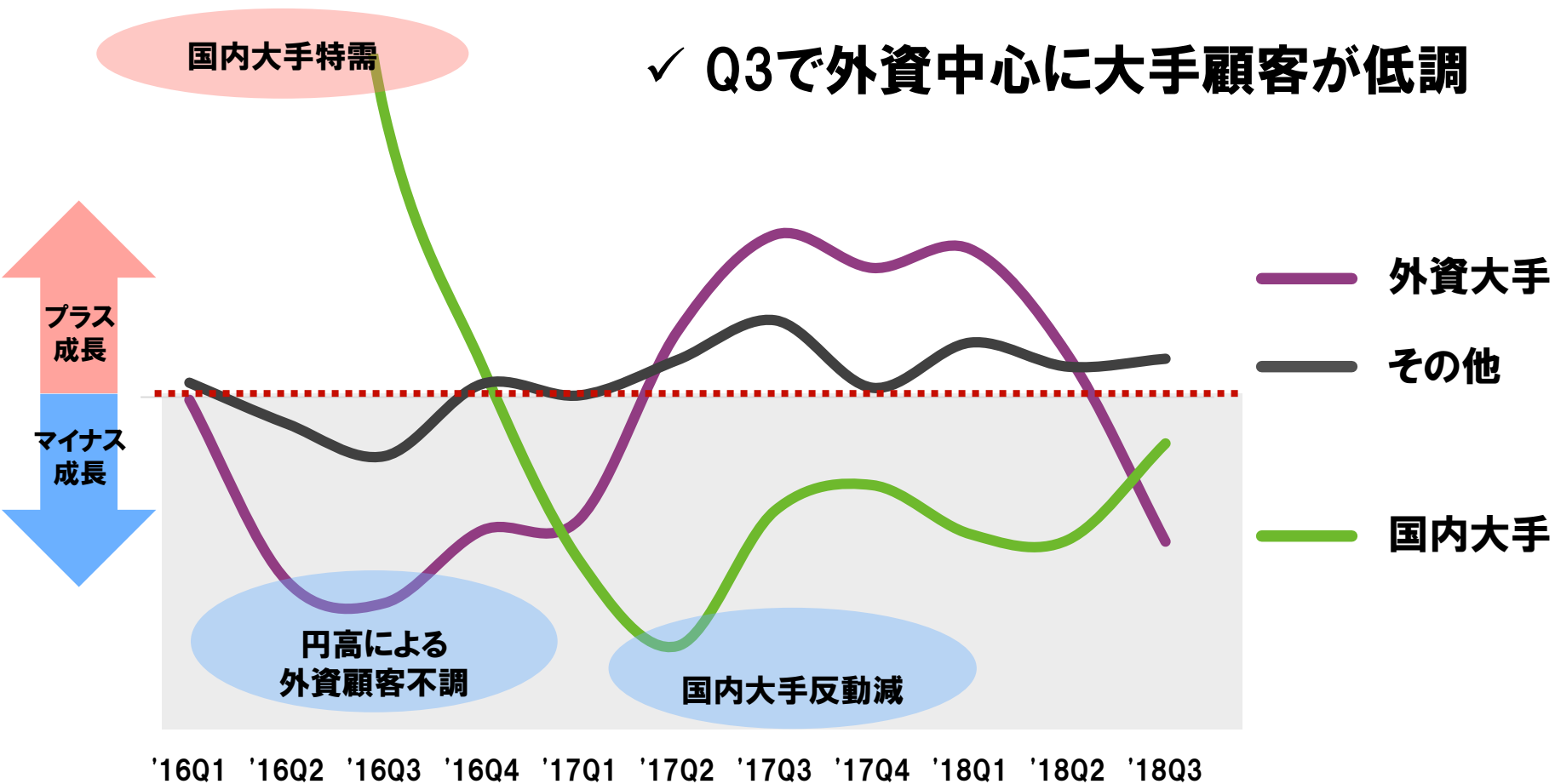
業績予想に対する進捗率



## ✓ 人件費を中心にコストが増加

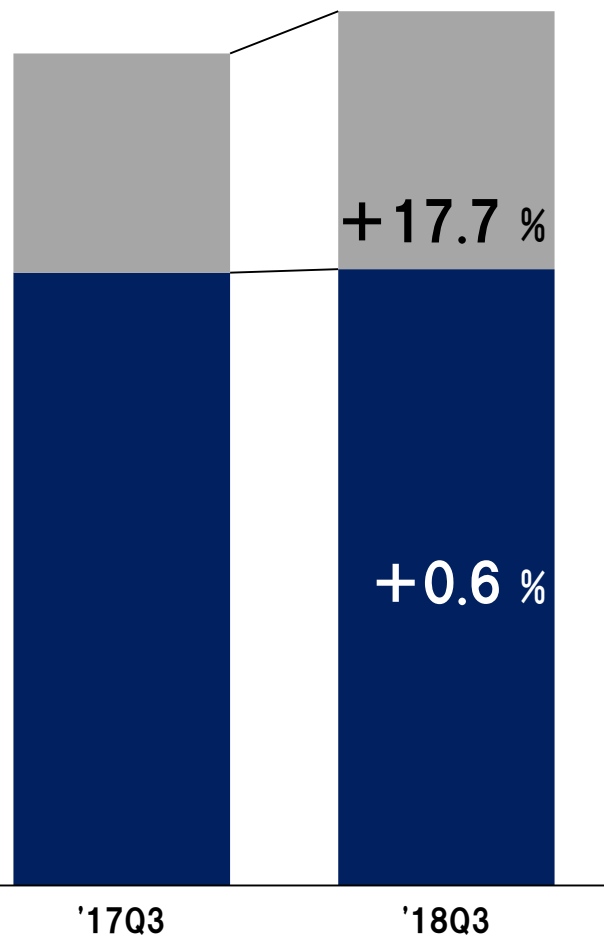


# 売上収益 顧客区分別 前年同期比成長率の四半期推移（単体）





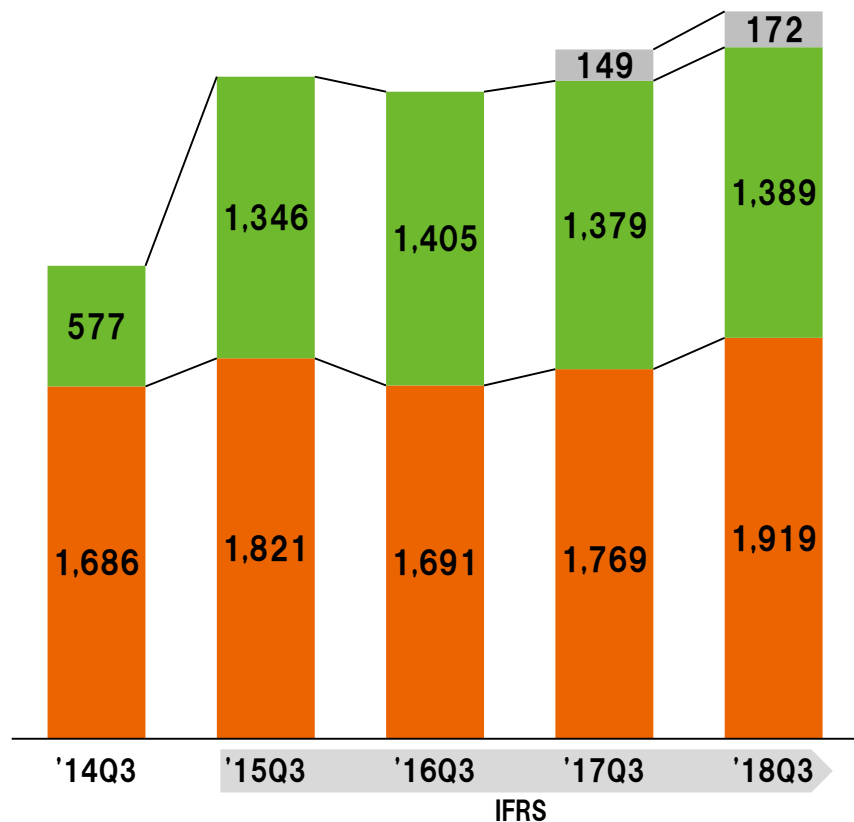
# 売上収益 メディア領域別の状況(累計)



■ 非IT系メディア ✓ **ねとらぼ、ビジネス領域、産業テクノロジー領域が成長**

■ IT系メディア ✓ **Q3で外資中心に大手顧客が低調**

(百万円)



## リードジェン事業

前年同期比 +0.7 %

- ・非IT系メディア 産業テクノロジー分野「TechFactory」が増収
- ・IT系メディア Q3で外資中心に大手顧客が低調

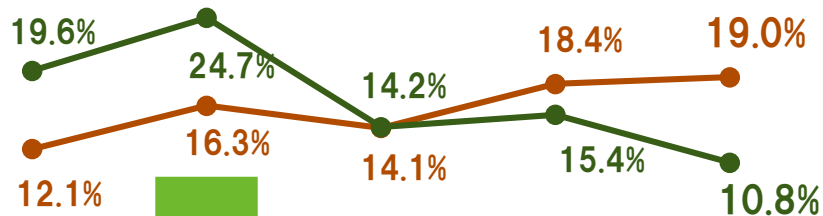
## メディア広告事業

前年同期比 +8.5 %

- ・非IT系メディア ねとらぼ、ビジネス領域、産業テクノロジー領域が成長
- ・IT系メディア Q3で外資中心に大手顧客が低調

# 営業利益 セグメント別（累計）

（百万円）



メディア広告 営業利益率

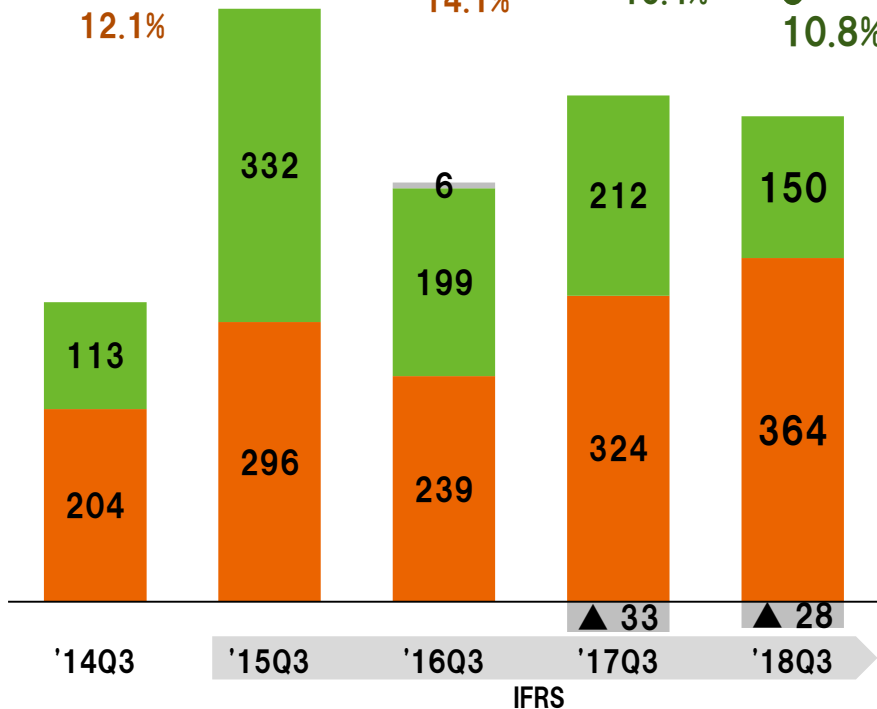
リードジェン 営業利益率

リードジェン事業

前年同期比 ▲29.3 %

メディア広告事業

前年同期比 +12.3 %



## ✓ 来期の再成長を見込んだ取り組みを継続

### 当期 戦略的投資

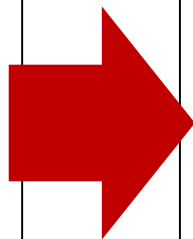
人員増強、組織改編

コンテンツ力

エンゲージメント

商品力

基盤システム(LBP)刷新



### 来期 再成長

在庫面のボトルネック解消

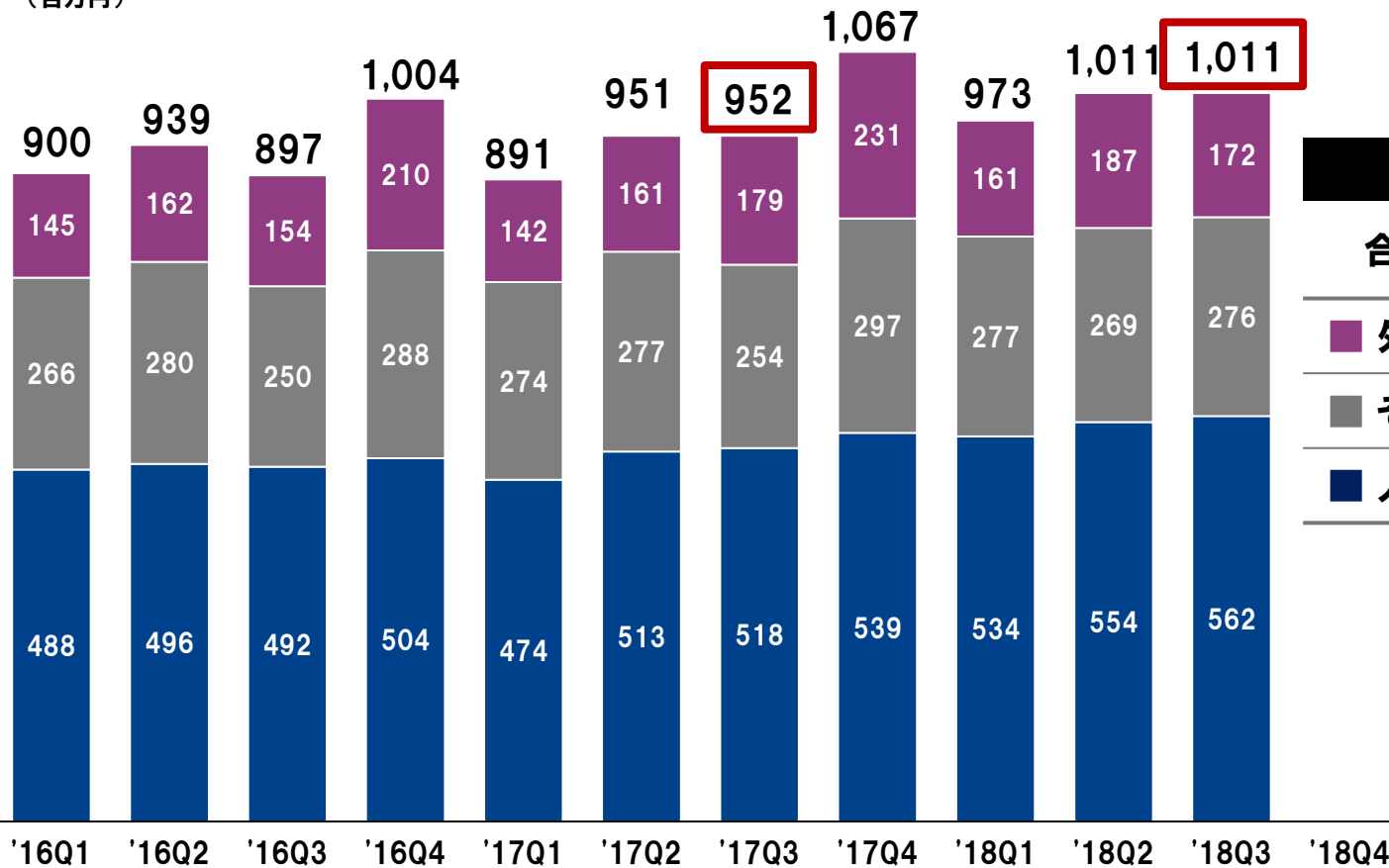
メディア・顧客エリア拡大  
(産業テクノロジー分野、マーケティング分野など)

コスト効率改善

新システムでの商品開発

# コストの内訳 四半期推移

(百万円)



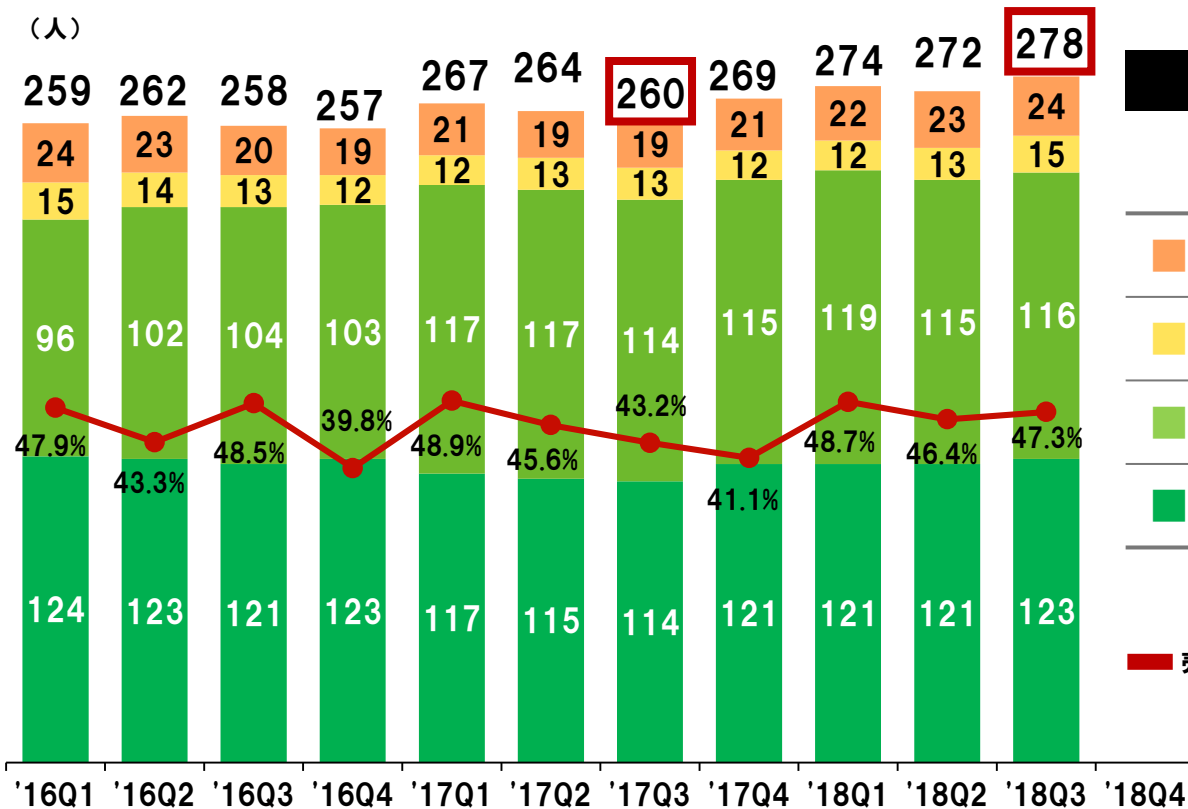
	前年 同期比	構成比
合計	+6.3%	100.0%
外注費	▲3.9%	17.0%
その他	+8.7%	27.4%
人件費	+8.5%	55.6%

# 従業員数の内訳 四半期推移

\*契約、派遣、アルバイトを含む



## ✓ コンテンツ強化のための人員投入



	前年同期比	構成比
合計	+6.9%	100%
管理	+26.3%	8.6%
技術	+15.4%	5.4%
営業	+1.8%	41.7%
編集・記者・その他	+7.9%	44.2%

$$\text{売上収益人件費率} = \frac{\text{【販管費】人件費} + \text{【原価】労務費}}{\text{売上収益}} \times 100$$

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)	'17Q3	'18Q3	差異
営業活動による キャッシュ・フロー	460	261	▲198
投資活動による キャッシュ・フロー	▲42	▲95	▲53
財務活動による キャッシュ・フロー	▲188	▲197	▲8
現金及び現金同等物の 増減額	+229	▲31	▲261
現金及び現金同等物の 期首残高	2,569	3,111	+541
現金及び現金同等物の 期末残高	2,799	3,079	+280

## 営業CF 主な内訳

税引前四半期利益の計上	+446
営業債権及び その他の債権	+175
法人所得税の支払額	▲316

## 投資CF 主な内訳

投資の償還による収入	+100
持分法で会計処理されている 投資の支出	▲120
有形固定資産及び 無形資産の取得	▲94

## 財務CF 主な内訳

配当金の支払	▲193
--------	------

# 連結財政状態計算書

(百万円)		2018年3月末	2018年12月末	差異
資産の部	流動資産	4,494	4,376	▲117
	非流動資産	1,683	1,736	+53
	資産合計	6,178	6,113	▲64
負債の部	流動負債	999	680	▲319
	非流動負債	76	70	▲5
	負債合計	1,075	750	▲324
資本の部	資本金/資本剰余金	3,506	3,506	+0
	利益剰余金	1,861	1,960	+99
	自己株式	▲344	▲344	-
	他包括利益累計額	68	239	+171
	親会社の所有者に 帰属する持分	5,091	5,362	+271
	資本合計	5,102	5,362	+260
	1株当たり親会社の 所有者に帰属する持分	261.27円	275.16円	+13.90円
	親会社所有者帰属持分比率	82.4%	87.7%	+5.3 pt

資産合計	
現金及び現金同等物	▲31
営業債権及び その他の債権	▲175
繰延税金資産	▲170
持分法で会計処理 されている投資	+80
その他の金融資産	+148

負債合計	
未払法人所得税	▲183
営業債務及び その他の債務	▲61
その他の流動負債	▲73

資本合計	
親会社の所有者に帰属 する四半期利益の計上	+283
剰余金の配当	▲194
その他の 包括利益累計額	+171



## メディア力、KPIの概況

---

成長事業 先端情報メディアとして

## スマート&ソーシャル



## 先端テクノロジー、ビジネス



基盤事業 専門情報メディアとして

## 専門メディア、リードジェン

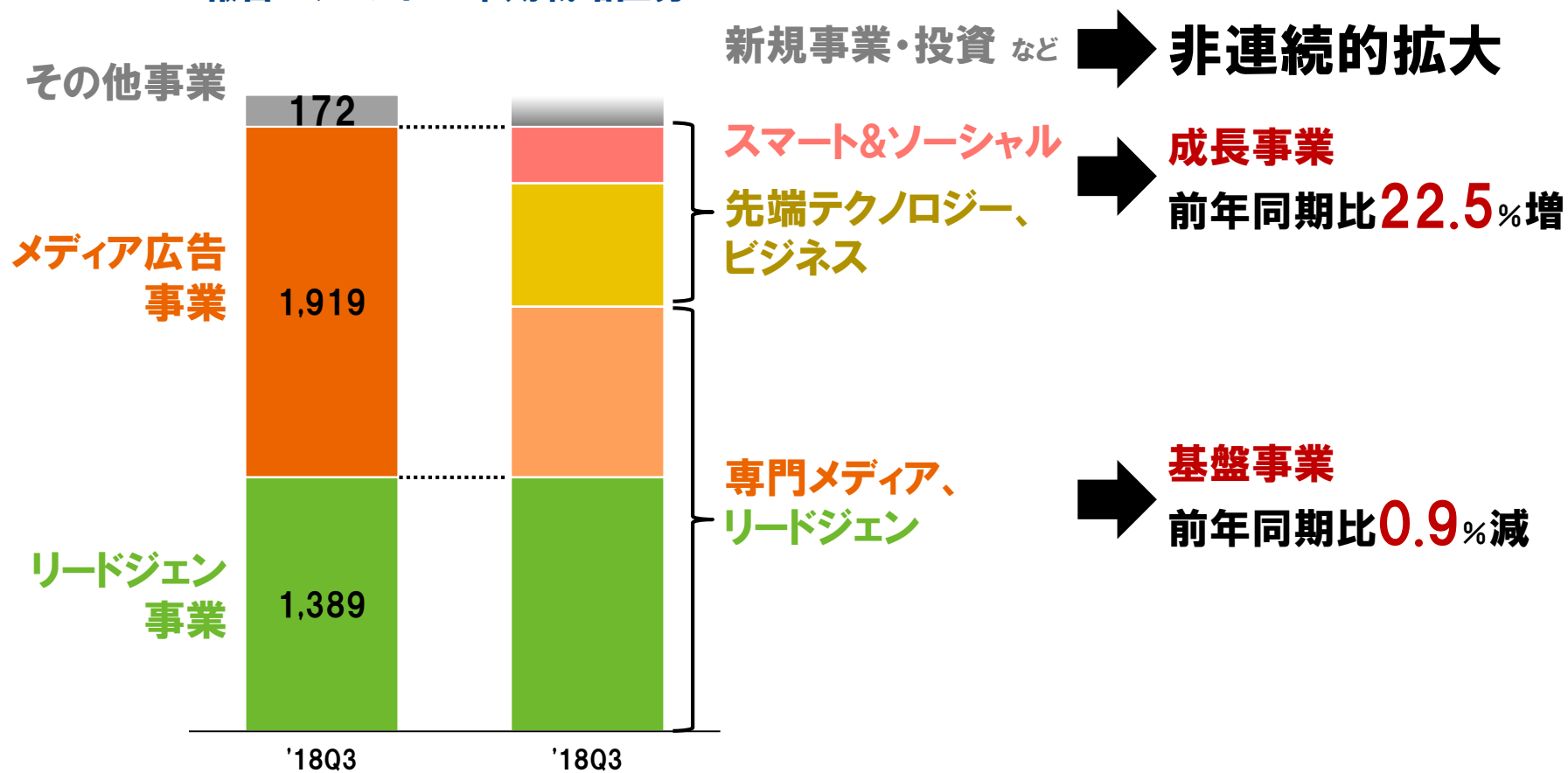


新規事業・投資 ほか

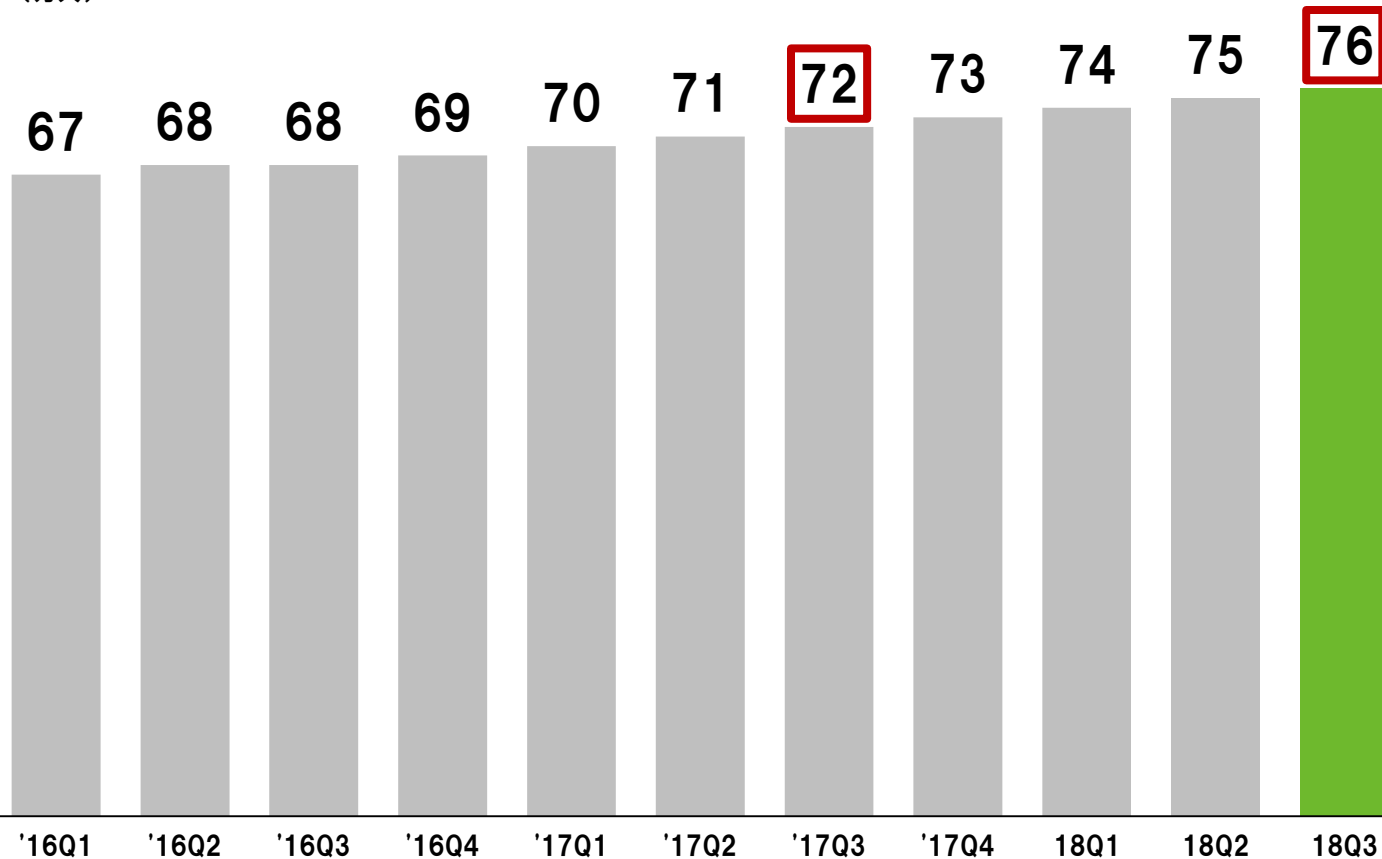


# セグメントと成長戦略との対応

報告セグメント 中期戦略区分



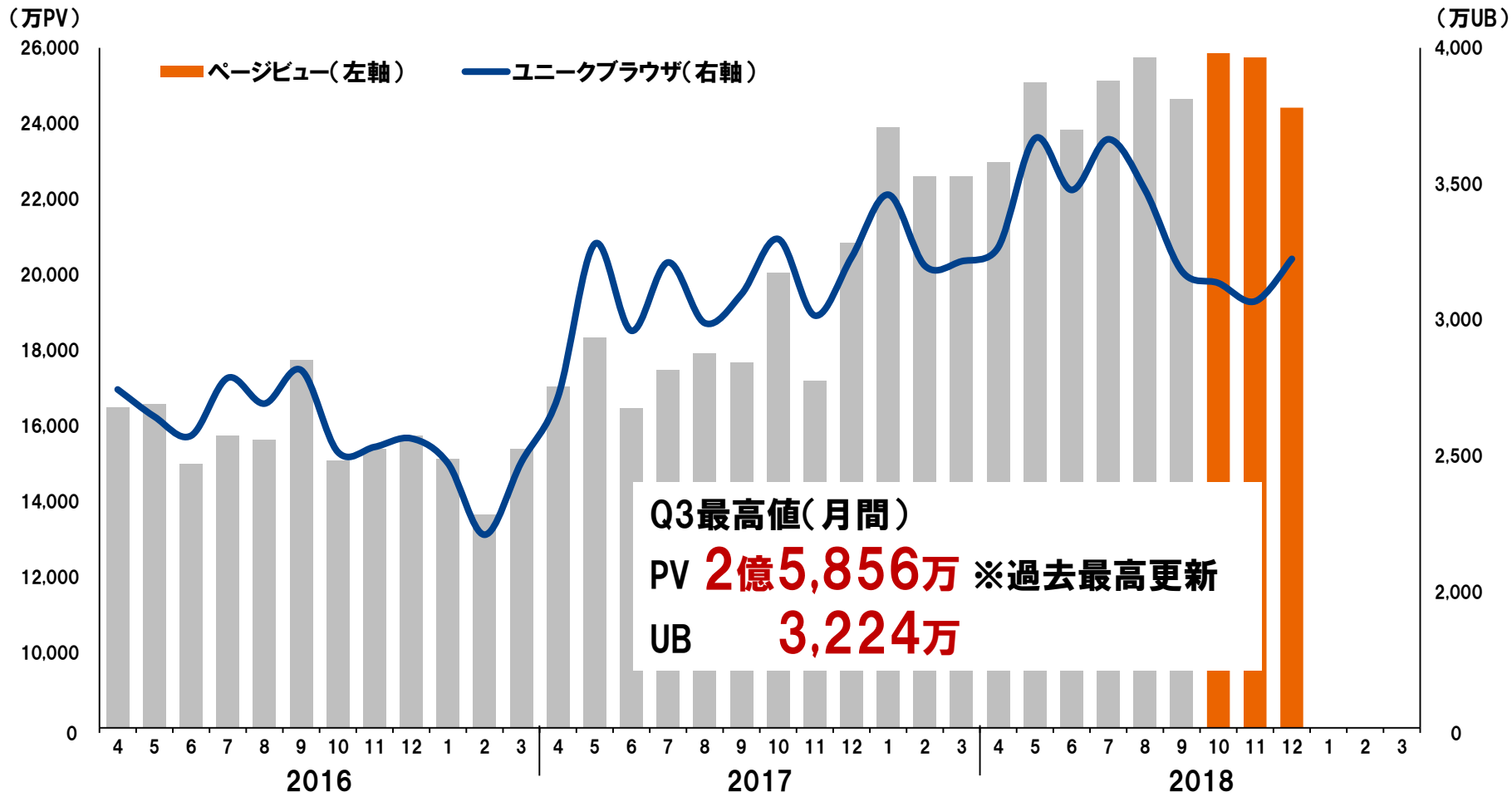
(万人)

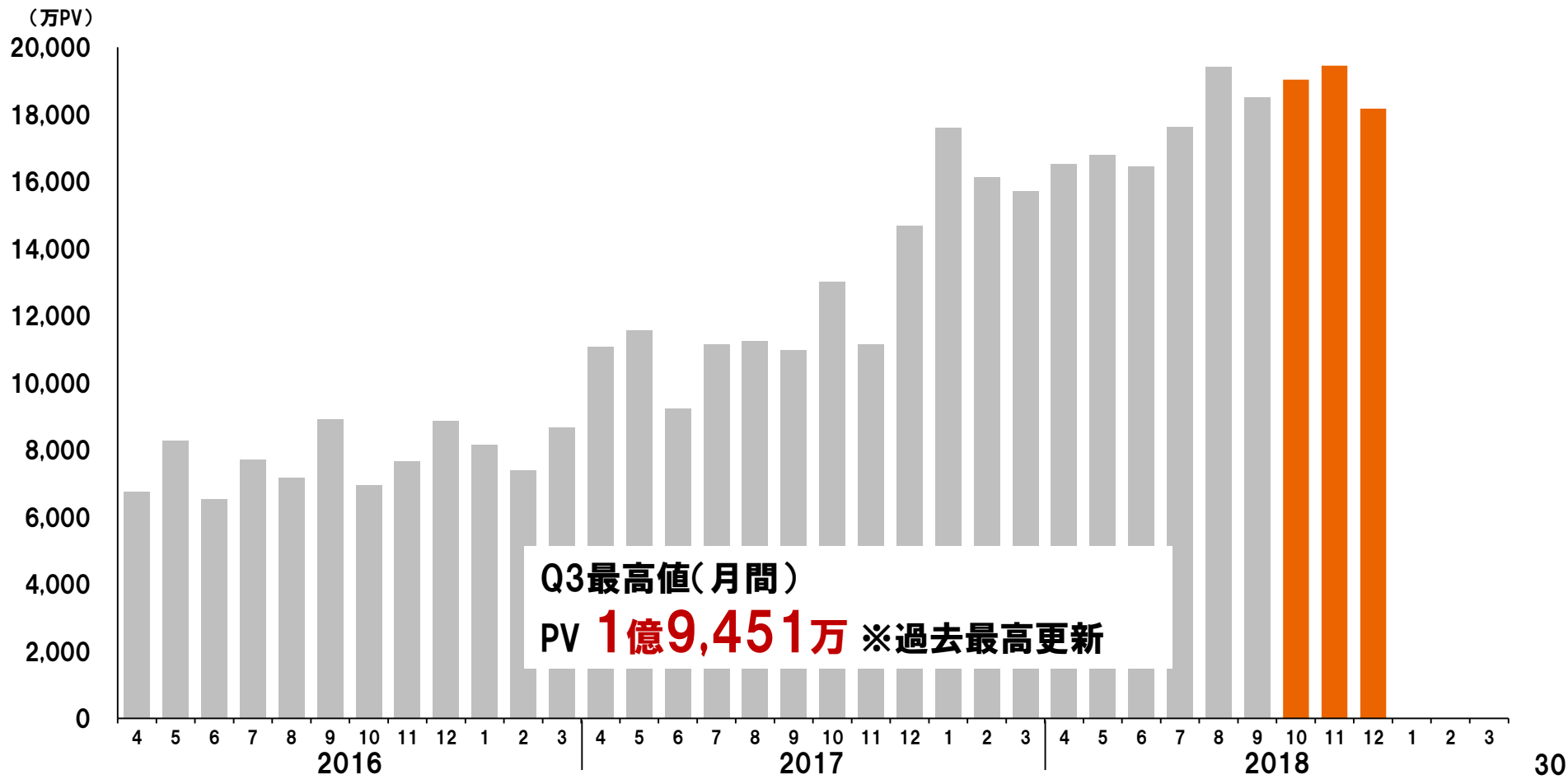


前年同期比

**6.2%** 増



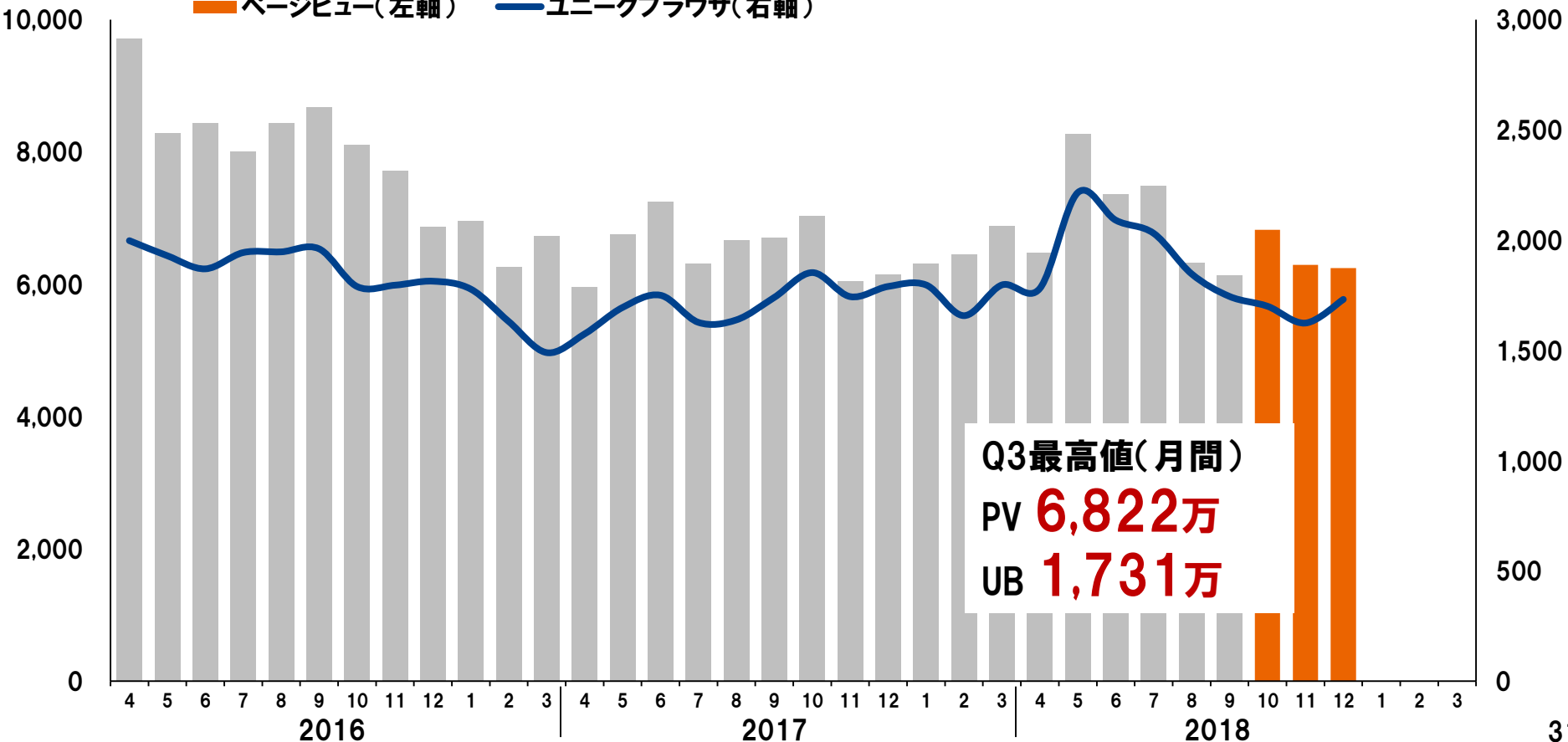




(万PV)

(万UB)

— ページビュー(左軸) — ユニークブラウザ(右軸)



Q3最高値(月間)  
 PV **6,822万**  
 UB **1,731万**

- ✓ LBP (LeadGen Business Platform) へのシステム投資
- ✓ **2018年11月で既存基盤の統合が完了**
- ✓ 来期以降、当社内の他メディアも統合予定

過去のM&Aによって、  
メディアごとに異なるシステムを利用





## 在庫面のボトルネック解消

### プラットフォーム化による会員在庫拡充

- ・ リードジェン提供メディアの拡大。  
@IT、ITmedia エンタープライズから本格化

## メディア・顧客エリア拡大

### 新たな領域のリードジェン顧客の開拓

- ・ リードジェン提供メディアの拡大。  
産業テクノロジーやマーケティングの領域から本格化

## コスト効率改善

### システムの刷新による業務効率化

- ・ サイトごとに複数並行していたシステムが統一

## 商品開発の強化

### 新システム上での商品開発の強化

- ・ 米国TechTarget Inc.が開発するサブスクリプション型リードジェンサービスの導入を検討

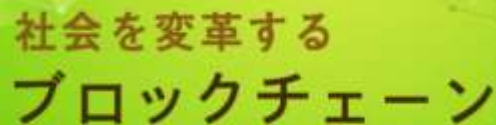


CLOUD  
USER by ITmedia  
NEWS

## ■ Cloud USER（クラウドコンピューティング）

2019年1月新規開設

当たり前前のインフラとなりつつあるクラウドの  
利用者、導入検討者向けの専門情報を発信



社会を変革する  
ブロックチェーン

## ■ 社会を変革するブロックチェーン



IoT  
セキュリティ by ITmedia  
NEWS

## ■ IoT×セキュリティ



AI+ by ITmedia  
NEWS

## ■ AI+（AI・ロボット）

2019年1月リニューアル

月間250万PVを超え、同分野で国内最大級



URL:<https://www.itreview.jp/>

**4月 合併会社「アイティクラウド」設立**  
**10月 新メディア「ITreview」ローンチ**

## 法人向けソフトウェア・クラウドサービスの レビューサイト

国内レビュー5,000件、製品数800件以上を掲載

### 代表コンテンツ

#### レビュー



ユーザーから投稿された  
製品に関する率直な意見

#### ITreview Grid



独自のスコアで顧客満足度  
がひと目でわかる

#### バッジ



多くの支持を集めた製品には  
バッジを発行して表彰

## 業績予想・配当の状況

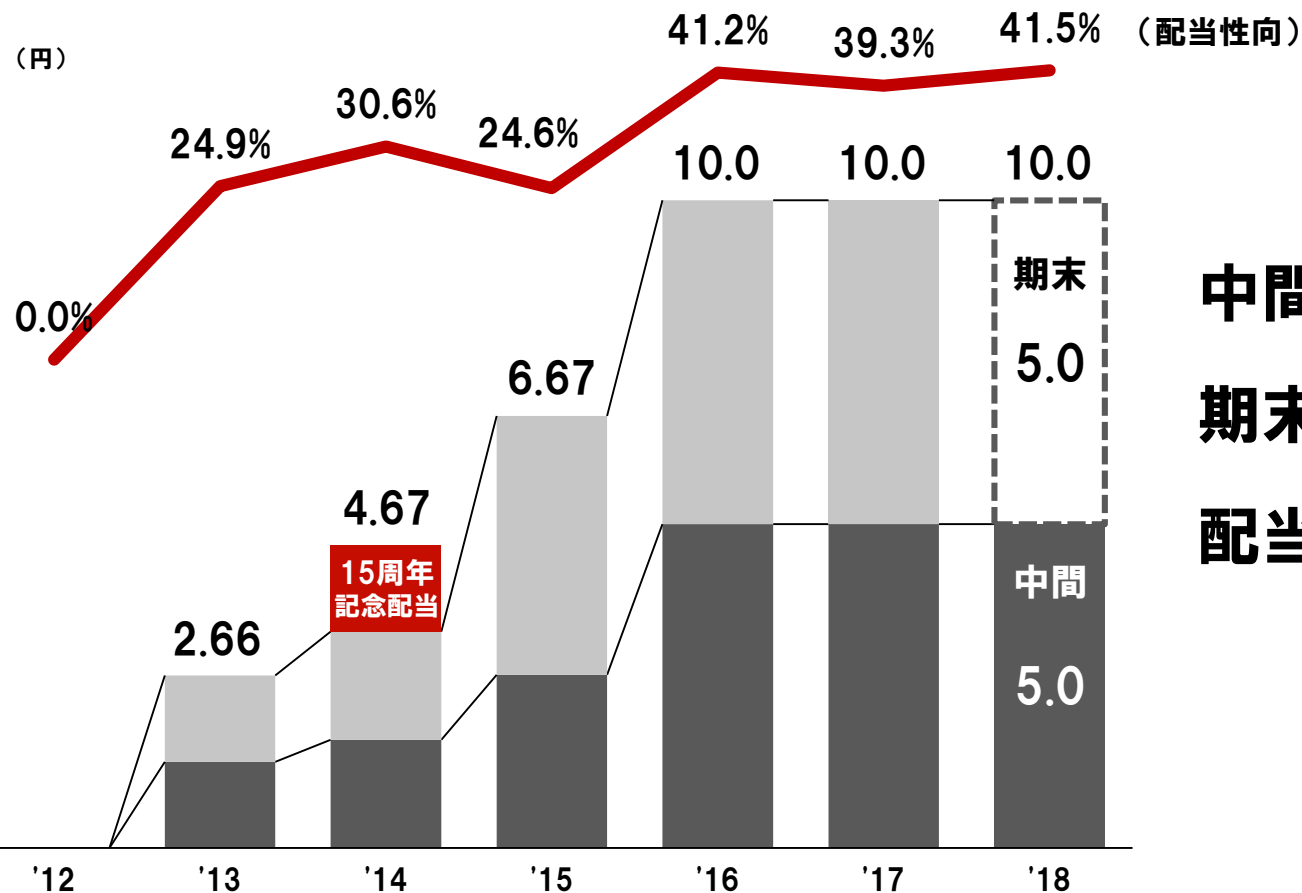
- ✓ 2018年度業績は計画範囲内で進捗中
- ✓ 業績予想、配当予想は維持
- ✓ 東証一部への市場変更の方針は変わらず

## ✓ 計画の範囲内で推移

(百万円)	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する 当期利益
通期業績予想	5,000	780	470
	(+8.5%)	(+4.6%)	(▲4.9%)
2017年度実績	4,608	746	494

※上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 配当金の推移と予想



中間配当5円(実施済)

期末配当5円(予定)

配当性向 41.5%

メディアの革新を通じて  
情報革命を実現し、社会に貢献する



ITmedia Inc.

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。
- 当社の業績に影響を与える事項は「2018年3月期 有価証券報告書」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与える要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご注意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。
- 本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。
- この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。
  
- 当社は、2016年度第1四半期決算より、国際財務報告基準 (IFRS) を任意適用いたしました。
- 本資料の業績数値は、比較年度である2015年度よりIFRS基準、2014年度以前は日本基準に基づき記載しております。